

苺

広報

たかはし12月

Vol.159

題字 山田方谷自筆書状より



家族で過ごす冬の休日



広報

たかはし 12

平成 29 年 (2017) Vol. 159

特集

仕事と子育ての両立

ワーク・ライフ・バランスを

支援するまちへ

仕事は暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらすものですが、同時に家事・育児・地域活動などの生活も、暮らしにかかすことができな
いものであり、その充実があってこそ人生の生きがい、喜びを感じら
れます。

市では、ワーク・ライフ・バランスのために、仕事と子育ての両立
を支援する取り組みをしています。

問 こども未来課 ☎(21)0288

目次

- 2 特集：仕事と子育ての両立
- 8 功績をたたえます
- 10 財政状況
- 12 まちのできごと
- 14 市からのお知らせ
- 17 相談・子どもの健診・子育て支援・健康相談
- 18 健康づくり応援通信
- 19 文化・休日当番医・求人情報
- 20 健康・福祉・文化
- 21 年末年始の業務案内
- 22 図書館だより
- 23 高梁偉人列伝
- 24 成羽病院通信・在宅医療介護連携推進事業通信
- 25 協力隊がゆく・市長室からこんにちは
- 26 市民のページ

表紙

12月上旬の晴れた日に、仲の良さそうな家族が公園で過ごしていました。仕事も家庭も大切にする「ワーク・ライフ・バランス」のことを話すと、お父さんは「育児も家事もやってますよ」と言ってから、お母さんの方をチラリと見ていたずらっぽく笑いました。

高梁 いんふお

市内の観光やイベントの情報・空き家情報などを発信するアプリです。また、災害時などの緊急情報も配信されます。



【iPhone用】【Android用】

人口

	人口・世帯数 (人・世帯)	前月比 (人・世帯)
総人口	31,345	-47
男性	15,099	-22
女性	16,246	-25
世帯数	14,587	-5

(平成 29 年 11 月末現在・外国人含む)

ワーク・ライフ・バランス

ワーク・ライフ・バランスとは、「仕事と生活の調和」のことです。心身共に充実した状態で自分にあった働き方をするだけでなく、自分の趣味や学習、子育て、介護、地域活動などの私生活も同時に充実できるように、バランスを取ることをいいます。

ワーク・ライフ・バランス

が実現すると…

ワーク・ライフ・バランスの実現は、働く人にはもちろん、企業や社会にとっても大きなメリットがあります。例えば、限られた時間で仕事を遂行しようとするため、業務の効率化が図られます。また、私生活の充実を通じて、新たな資格の取得など、従業員の能力向上にもつながります。

実現に向けた市の取り組み

ワーク・ライフ・バランスの実現は、個人や企業・行政、それぞれが協力することではじめてでき

るものです。

市では、「高梁市パパ・ママ・子育て応援企業登録制度」「高梁市パパ・ママ・子育て応援企業奨励金」の2つの取り組みを実施しています。

パパ・ママ・子育て

応援企業登録制度

従業員の子育てや、地域における子育てを応援する企業を「高梁市パパ・ママ・子育て応援企業」として市に登録します。登録の際は、各企業で取り組む子育て応援宣言をもらいます。

登録後は、登録証と登録企業表示ステッカーを交付し、市のホームページ

ムページなどで紹介します。

企業のPRやイメージアップ、優秀な人材の確保につながっています。登録は随時募集していますので、事業主は積極的にご応募ください。

宣言例

・子どもの看護休暇を認めます。
・子どもが参加する地域イベントに協賛します。



登録企業表示ステッカー

パパ・ママ・子育て

応援企業奨励金

従業員の育児休業取得や、出産・育児などを理由に退職した労働者の再雇用、またワーク・ライフ・バランスをテーマにした研修会を開催した場合、1件につき10万円の奨励金を交付し、1企業10件まで申請することができます。そのほか詳しい支給要件などについては、こども未来課までお問い合わせください。

※研修会開催の場合は、経費総額の半額が10万円のうち、どちらか低い金額を交付します。

パパ・ママ・子育て応援企業 (登録順: 11月末現在)

施設名	
医療法人	清梁会
滝口建設工業	株式会社
株式会社	佐野組
株式会社	備中測量設計コンサルタント
株式会社	山陽オカムラ
川上工業	株式会社
備中登記測量	
社会福祉法人	順正福祉会
特別養護老人ホーム	グリーンヒル順正
有限会社	竹谷急送
美容室	shca+
川上電工協業組合	
備中開発	株式会社
大森精工	有限会社
小規模多機能型居宅介護	高梁
備北信用金庫	
中村建設	株式会社
医療法人	宏仁会 まつうらクリニック
社会福祉法人	潤真会
株式会社	共栄商事
有限会社	高木建設
特定非営利活動法人	color
株式会社	田中紙店

子育て応援企業奨励金交付実績

平成 24 年度	女性の育児休業取得	1 件
平成 25 年度	男性の育児休業取得	1 件
平成 26 年度	女性の育児休業取得	3 件
平成 28 年度	女性の育児休業取得	3 件

地域の企業に勤務して



備北信用金庫 本店営業部
とだりょうこ
戸田 涼子さん

出産後1年間の育児休業を経て職場復帰しました。妊娠中は体調などを考慮して部署を変更してもらえたので、産前休業まで安心して仕事ことができました。復帰後も子どもの行事などに参加できるように配慮していただいているので、仕事と家庭共に充実した毎日を過ごせています。

当庫は、県が取り組む「おかやま子育て応援宣言企業」でもあり、男性でも育児休業を取ることができます。今後も地元企業に勤める一員として、高梁市の子育てを支援していきたいと思っています。

子育てしやすいまちに

登録制度を知っていた従業員の一言から、子育てしやすいまちになるよう力になりたいと思い登録しました。私も子どもの行事には積極的に参加をしていたので、従業員にも進んで参加してもらうようにしています。登録前から比較的休みの取りやすい環境にしましたが、登録したことで更に従業員が子どもの行事や病気で休みの取りやすくなったようです。従業員も仕事の状況を考えながら休みを取ってくれているので仕事に支障は出ていません。



備中登記測量
やまがた はじめ
代表 山縣 始さん

子育てしやすい社会の実現には、企業の努力も必要です。市内の多くの企業に登録してもらい、住みやすいまちを目指したいです。

子育てと美容業の両立

「子育てと美容業の両立」を理念とし、子育て応援企業でもあるshca+で働いています。私を含めスタッフ4人全員が子育てをしているので、勤務は午後4時までで、子どもの送迎や家事などが安心してできます。また、突発的な休みにも対応してくれていますし、希望どおり休みが取れるので、その代わりに「この日は出られますよ」と言うようにしています。お客さんも当店の考えを理解し応援してくれているので、今後も子育てと美容業の両立を頑張っていきたいと思っています。



美容室 シュカ
shca+
やまもと ゆみ
山本 由美さん



子育てを最優先に

気を使うことなく子育てができるように、長く勤めてもらいたいとの思いから平成25年に登録をしました。応援企業として登録する以前から、他の従業員の理解・協力のおかげで、子育て中の人の急な欠勤時の交代や勤務時間の短縮ができています。また、保育園などの送迎時間に合わせて勤務時間を設定しています。



(有)竹谷急送 介護事業部
たけきたに のりこ
部長 竹谷 紀子さん

育児休業を終えて、また職場に戻ってきてくれることがとても嬉しいです。これから子育て応援企業として、従業員が気楽に子育てできる職場の環境づくりに努めていきたいと思っています。

保育手当を支給

子育てをしながら勤務する職員を応援するため、保育料の一部を保育手当として支給しています。また、勤務時間や休暇を希望に合わせてたり、夜の勤務を外したり、育児休業中の職員に現在の職場の様子を伝えたりすることで、復帰しやすい環境づくりを心がけています。職員の中には3人目・4人目を産む人もいるように、自分に合う働き方ができ、家庭と仕事の両立ができています。

子どもが増え人口も増えていくよう、今後も子育てと仕事の両立を応援する法人を目指したいと思っています。



社会福祉法人 潤真会
特別養護老人ホーム白和荘
施設長 やまもと るりこ 山本 留里子さん



子育て中の職員の皆さん

市全体で子育て応援を

育児休業は規定で定めています。今まで1年取得した実績もありますが、新しい法人なので育児休業を取得したことがあるのはまだ1人です。応援企業であることは、子育てをしているスタッフには直接話をしているので皆知っています。現在、私をはじめ4人のスタッフが子育て中で、今後は子育てする人が増えてくると思います。子育て中の人や、今は無理でもいつか仕事をしたい人たちのために多様な働き方を準備しています。高梁全体で「子育て応援」の気運を高めるために、一企業が孤軍奮闘するのではなく市をあげて皆で取り組めたらと思います。



特定非営利活動法人color
かわかみ みちよ
理事長 川上 路代さん

積極的に人脈を

昔は結婚して子どもができた女性は、誰に言われるわけでもなく仕事を辞めていました。有能な人材が辞めてしまうことを残念に思い、働きやすい環境を整えて人材確保につなげられればと、登録することを決めました。学校行事やPTA活動に積極的に参加することは、人脈づくりやビジネスチャンスが生まれるきっかけにもなります。自分自身もそうでしたが、従業員にはたくさんの人と交流してもらいたいと思います。

今後は応援企業として、離職率が低く、長く勤めてもらえる会社になりたいと思います。



(株)田中紙店
たなか ひろかず
代表取締役 田中 宏和さん

応援企業としての活動

当社には現在、産前・産後休業や育児休業を取得するような従業員はおりませんが、子育て応援企業として子どもが参加する地域の納涼祭やふれあい祭りの協賛などを行っています。私が子育てしていたころは休みにくく、子どもの行事が終わればすぐ会社に出勤していましたが、現社長が職場環境の改革に取り組まれたため、祖母になった今は孫の行事に参加するなど休みやすい環境です。皆さんに子育て応援企業であることを知っていただけるように、活動を続けていきたいと思っています。



滝口建設工業(株)
まるやま ひろみ
丸山 弘己さん



子・孫育て中の従業員の皆さん

子育て世代に

働いてもらうために



まつうらクリニック 理事長
まつうら たかひこ
松浦 隆彦さん

出産、育児後も職場復帰しやすく、小さなお子さんを育てながらも安心して働ける環境づくりを目指しています。多くの人に活動を知っていただき、子育て中の人の雇用につなげられればと思います。その後には職員の紹介もあり、若い子育て世代の職員が増えてきています。

職場では、子育て中の人の勤務時間に配慮したり、希望どおりに休みを取ってもらうように心がけています。また、妊娠中や育児休業明けの時短勤務も認めているので、子どもの急な体調不良時でも支障なく休みが取れる体制です。

職員の中には、産前休業前は正職員として働き、育児休業後は休みが取れるようにと本人の希望で



子育て中の職員の皆さん

パートとして復帰した人もいます。その職員は現在、他の家族が子どもを見てくれる午後1時から午後5時まで勤務しており、安心して働けているようです。

子育て応援企業のマークを名札に

独自の取り組みですが、職員の提案で名札に子育て応援企業のマークを入れています。これにより、職員は子育て応援企業であることを常に意識できています。

今後子育て中の人に、働いてよかったと思ってもらえるように取り組んでいきたいです。



名札にある子育て応援企業マーク

輝くまちのイクメン



川上電工協業組合 専務理事
たがしんたろう
多賀 慎太郎さん

以前女性の従業員を募集していましたが、雇用に結びつきませんでした。その時に、子育て応援企業の登録制度を知り、女性が働きやすい環境にすることで、有能な人材を雇用できるのではないかと考え、登録しました。

現在、妊娠している従業員が1人いますが、軽作業に変えるなどの配慮をしていますし、他の従業員が手伝う姿を見ることができません。ですので、結婚、出産を控えた若い女性でも働きやすい環境であり、従業員も理解してフォローしてくれていると思います。これまで例はありませんが、男性の育児休業も認めています。交付を受けた奨励金ですが、全て従業員



本人に手渡しして、家族のために使ってもらっています。

従業員の半数が独身ですが、多くの人が家庭を持ち、子育てに張り組んでもらいたいと思っています。そのために朝礼では、応援企業のことに加えて市の婚活情報なども伝えていきます。

私自身の子育てですが、時間があればできるだけ子どもと遊ぶようにしています。また、妻が週末も仕事なので、休日は掃除や洗濯をするなど、できることをするようにはしています。

会社、家族はどちらも守るべきものであるという点は同じです。

今後企業として、また父親として子育てに積極的に取り組み、子育て世代が働きやすい環境をつくりたいと思っています。



子どもと遊ぶ時間が楽しみ

赤ちゃんの駅

市は、乳幼児とその保護者が安心して出掛けられるよう、授乳とおむつ交換ができる施設を「赤ちゃんの駅」として登録しており、施設の開館時間内であれば乳幼児連れの人が自由に出入りできます。

「赤ちゃんの駅」には、シンボルマークステッカーを掲示しているほか、市ホームページでも紹介していますのでご利用ください。

また、「赤ちゃんの駅」の登録を随時募集しています。登録には申請が必要ですので、詳しくは子ども未来課までお問い合わせください。

登録施設(平成29年11月現在)

- ・高梁市役所本庁舎(松原通)
- ・高梁市図書館(旭町)
- ・ホームプラザナフコ高梁店(落合町阿部)
- ・ポルカ天満屋ハピータウン(中原町)



赤ちゃんの駅マーク

気軽に利用してください

平成23年のオープン時から授乳室を設けていました。しかし、壁や床が白くシンプルであったため利用される人は少なかったようです。そのため、今年2月に壁や床の張り替えを行い、3月には「赤ちゃんの駅」として登録をしました。

登録後は、ホームページなどを見た方が利用するなど、利用回数が増えてきています。

安心して利用できる設備を整えていますので、家族で来ていただいてゆっくり買い物ができると思います。これからもお気軽にご利用ください。



ホームプラザナフコ高梁店
さとう たつひこ
店長 佐藤 辰彦さん

安心してもらえるように

以前は授乳室とおむつ交換の場所が別々でしたが、「赤ちゃんの駅」として登録するにあたり、ベッドの寄付を受けて施設を整備しました。場所が分かりにくいため、店内に案内看板を設置し、スムーズに案内ができるようにしています。

授乳やおむつ交換ができる子育てに優しい施設に加え、2階にある市民交流コーナーは予約が必要ですが、親子・親同士の交流もできます。どうぞご利用ください。



天満屋ハピータウン高梁店
たかぎ ゆかり
高木 由加里さん(左)

協同組合ポルカ
とりごえ よしたか
鳥越 由孝さん(右)



正面入口から入り右側通路奥



2階衣料品コーナー奥

功績をたたえます

☎秘書広報課 ☎(21)0210

秋の叙勲

【旭日双光章】

元高梁市議会議員

うえだ じろう

植田 二郎 さん

(松原町春木)



4期14年4カ月にわたり市議会議員を務められた植田さんは、平成14年に初当選し、市政に携わりました(平成24年から平成26年まで副議長)。近年では、図書館の移転新設などに取り組まれました。植田さんは、「今回の受章は皆さんの支援のおかげです。市民の声を聴きながら、市民にとって望ましい形は何かを常に自分に問いかけながら取り組めたことは誇りです」と話されました。

【瑞宝小綬章】

元岡山県備前県民局長

やまもと つよし

山本 剛 さん

(中井町西方)



現状に満足せず、発想の転換、常に新しい感覚を取り入れることをモットーに仕事に励まれた山本さんは、昭和46年に岡山県に入庁。真庭地方振興局長、企画振興部長、備前県民局長を歴任。廃棄物対策、市町村合併の調整、倉敷チボリ公園の運営など困難な問題に取り組まれました。山本さんは、「上司・同僚に支えられて受章することができました」と話されました。

【瑞宝双光章】

元公立中学校長

ひらた まもる

平田 守 さん

(川面町)



昭和42年に中学校教諭となり、松原小学校や高梁中学校で校長を歴任。平成20年11月から8年間市教育長として、「国づくりは人づくり、人づくりは教育」を信条に教育行政の推進に取り組まれました。「今回の受章は先輩、同僚、後輩、保護者・地域の皆様、そして家族の支えがあったからです。教育に携わる人は教育の重要性を認識し日々精進してほしい」と語られました。

【瑞宝単光章】

元高梁市消防団副団長

やすおか まさはる

安岡 正治 さん

(成羽町坂本)



昭和51年に成羽町消防団に入団。平成13年分団長、平成16年副方面隊長、平成21年から副団長を歴任され、高齢者宅の煙突を掃除するなど地域の防災のための活動のほか、消防協力隊の設立などに取り組まれました。「多くの団員に支えられて受章することができました」と話された安岡さんは、「今後も人のために尽力をしていきたい」と抱負を述べられました。

農事功績表彰

【緑白綬有功章】

なかやま きよとし
仲山 潔俊さん

(川上町下大竹)



「このように表彰していただけるとは夢にも思いませんでした。今回の受章は皆さんの協力のおかげです。微力ながら高梁市の農業振興に貢献ができたと思います」と話された仲山さん。

中山間地域での高収益モデル経営を实践され、地域農家の所得向上、新規就農者の確保育成と地域農業の活性化に、地域の先頭立って尽力されたことが認められ、表彰されました。

大臣表彰

【総務大臣表彰】

よこやま まさお
横山 正男さん

(中井町西方)



長年にわたり総務省所管の統計調査員として従事し、特に労働力調査において調査への使命感を認識し、業務内容が優れていたことが認められ、表彰されました。

横山さんは、「表彰を賜り感謝しています。ボランティアに参加するうち田舎に溶け込み、地域活動に参加した結果が今回の榮譽につながったと思います。これからも地域に貢献できるように活動していきたいです」と話されました。

【文部科学大臣表彰】

たまだ としあき
玉田 敏明さん

(東町)



玉田さんは、スポーツ推進委員(旧体育指導委員)として長年にわたり地域のスポーツの推進に尽力されました。

「旧体育指導委員に任命され、34年目を迎えました。継続は力なり」を信念に、これからも自身自身の健康に留意しながら、市民がいつでもどこでもスポーツを楽しめる『一億総スポーツ社会』の実現に向けて頑張りたいです」と抱負を語られました。

【厚生労働大臣表彰】

たかはし ろうどく
たかはし朗読の会



ひらい ひろみち
平井 宏道 会長

長年にわたり視覚障がい者への支援活動、紙芝居や絵本などの読み書かせ活動への率先した取り組みが認められ、表彰されました。

会長の平井さんは、「このたびの表彰は関係機関の皆さんのご支援、ご指導のたまものです。そして先輩方、前会長をはじめとするメンバーの努力のおかげとも思っています。今後も、障がいのある方への支援活動を続けていきたいです」と話されました。

市の財政状況

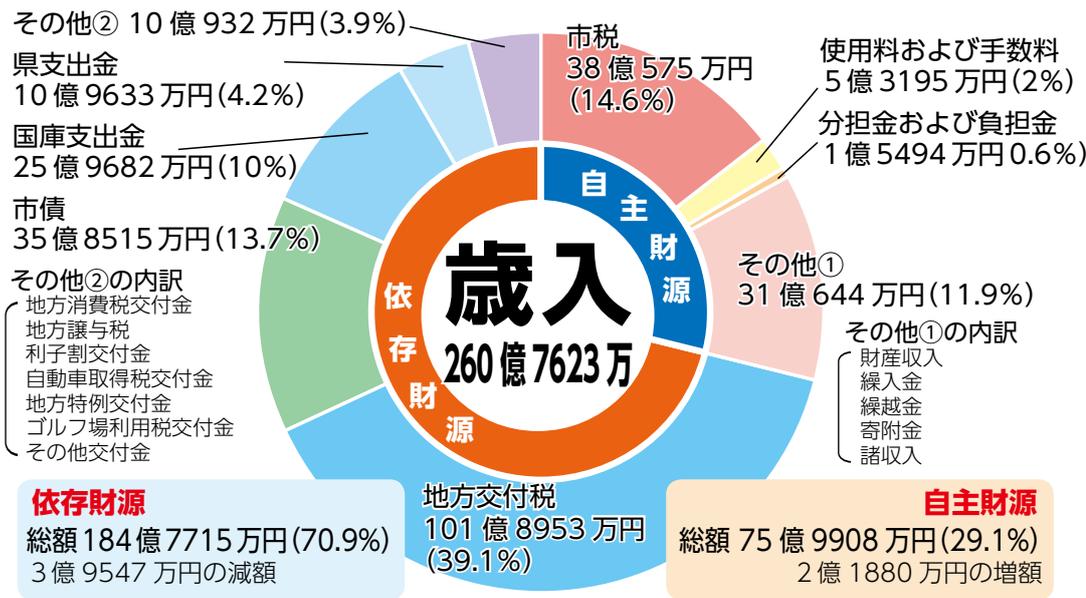
普通会計 実質収支は 5億9668万円の黒字

普通会計の平成28年度決算では、歳入総額260億7623万円で、前年度と比較して1億7667万円(0.7%)の減額となりました。

歳出総額は253億2906万円で、前年度と比較して6769万円(0.3%)の減額となり、歳入から、歳出と29年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、5億9668万円の黒字となりました。

歳入 260億7623万円

地方交付税は前年度と比べ6億3934万円(5.9%)の減額、道路や建物の建設のために借り入れる市債は1億4732万円(4.3%)の増額となりました。



特別会計名	歳入①	歳出②	実質収支①-②
国民健康保険 (事業勘定)	45億3004万円	43億9787万円	1億3217万円
国民健康保険 (直診勘定)	9905万円	9905万円	0万円
後期高齢者医療	5億1242万円	5億1154万円	88万円
介護保険 (事業勘定)	45億7198万円	45億2633万円	4565万円
介護保険 (サービス勘定)	1億4959万円	1億4959万円	0万円
特別養護老人ホーム	2億5356万円	2億5356万円	0万円
簡易水道事業	12億1466万円	12億1381万円	0万円
下水道事業	14億792万円	14億791万円	0万円
地域開発事業	9711万円	5067万円	1296万円
巨瀬財産区	52万円	41万円	11万円
宇治財産区	580万円	325万円	255万円
有漢財産区	24万円	24万円	0万円

※簡易水道事業、下水道事業、地域開発事業は、翌年度繰越財源を計算に入れています。

特別会計
10の特別会計(普通会計に含まれる特別会計を除く)全てで、実質収支は黒字となりました。また、特別会計の実質収支の合計額は1億9432万円となりました。

市は、市民の皆さんに市の財政状況を知っていただくため、毎年6月と12月に「市の財政事情」を公表しています。今月号では、平成28年度の決算と平成29年度上半期(4～9月)の予算執行状況についてお知らせします。

☎ 理財課 (21)0206
成羽病院事業は成羽病院事務局 ☎ (42)3111 / 水道事業は上下水道課 ☎ (21)0242

平成29年度上半期予算執行状況 (9月30日現在)

会計名	予算額	執行額	執行率
普通会計	259億2991万円	93億1370万円	35.92%
特別会計	134億5562万円	50億2167万円	37.32%
公営企業会計	20億5232万円	6億8749万円	33.5%

用語の解説

(歳入)

市税…市市民税、固定資産税などの市に納められた税金

地方交付税…市町村の実状に合わせて国から交付されるもの

市債…市が借り入れたお金

国・県支出金…国・県からの補助金、負担金など

繰入金…基金の取り崩しや他会計から入れるお金

自主財源…市が自ら徴収または収納できる財源で、市税、使用料、手数料、寄付金、財産収入など

依存財源…国や県から交付されたり、割り当てられたりする収入のことで、地方交付税、国・県支出金、地方譲与税、市債など

(歳出)

公債費…市債の元金返済、利子の支払いに要する経費

扶助費…生活扶助、教育扶助などの経費

物件費…一般事務経費、施設の保守管理などの経費

普通建設事業費…道路の新設、改良や施設の新増築などの経費

災害復旧事業費…台風などで被害を受けた施設の復旧のための経費

繰出金…一般会計から特別会計、企業会計への負担金や補助金など

積立金…特定の目的のための積み立て

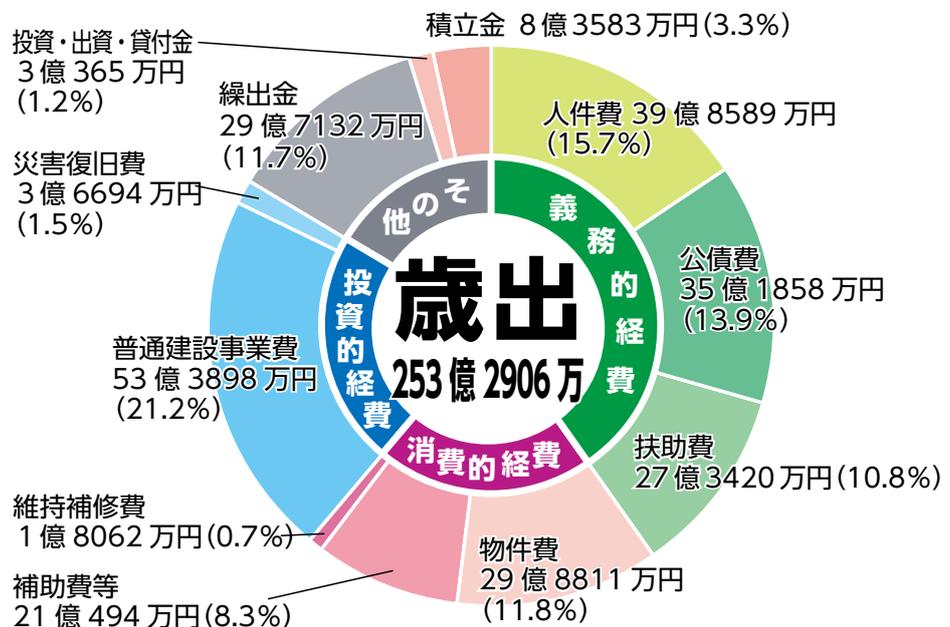
義務的経費…支出が義務付けられている人件費、扶助費および公債費からなります。この経費の割合が小さいほど、財政の弾力性があります

消費的経費…経費の支出効果が、その年度限り、または極めて短期間に終わり、後年度に形を残さない性質の経費です。物件費、維持補修費および補助金などからなります

投資的経費…道路や住宅の建設など、資本形成に向けられ施設等財産として後年度に残るものへの経費です

歳出 253億2906万円

義務的経費は人件費・公債費が減額となったため、前年度に比べ1億2777万円(1.3%)の減額、消費的経費は、物件費・補助費等の減額により、前年度に比べ5億6565万円(9.7%)減額、投資的経費は、普通建設事業費が増額したため、前年度に比べ5億3568万円(10.4%)増額、その他経費は、基金への積立が減額となったため、前年度に比べ1億6550万円(3.9%)の減額となりました。



義務的経費	102億3867万円	40.4%
消費的経費	52億7367万円	20.8%
投資的経費	57億592万円	22.6%
その他経費	41億1080万円	16.2%

企業会計名		収益的収支	資本的収支
水道事業	収入	3億1711万円	1482万円
	支出	2億9878万円	4992万円
成羽病院事業	収入	13億7041万円	1億3810万円
	支出	15億2628万円	1億8639万円

企業会計名	収益的収支損益計算(税抜)		純利益
水道事業	総収益	3億588万円	1826万円
	総費用	2億8762万円	
成羽病院事業	総収益	13億6280万円	△1億3534万円
	総費用	14億9814万円	

収益的収支…運営費や維持管理費に要する経費や財源
資本的収支…建設および企業債償還に要する経費や財源

公営企業会計
 地方公営企業法の適用を受ける公営企業会計について、水道事業においては減価償却費および修繕費の減少により、1826万円の純利益となりました。成羽病院事業においては、新規購入医療機器の減価償却費の増加および医師住宅建て替えに伴う既存医師住宅取り壊しによる除却損の計上により、純損失は1億3534万円となりました。

基金の現在高

普通会計の基金の現在高は、前年度に比べ8億1163万円(8.8%)減少し、83億9669万円となりました。

地方債の現在高

普通会計の地方債現在高は、前年度に比べ3億5102万円(1.1%)増加し、321億6516万円となりました。

11月11日 高梁市文化交流館(原田南町) 方谷の軌跡を学ぶ



熊田恰を取り上げた村芝居の披露

大政奉還150周年記念事業の一環として、「『山田方谷の軌跡』講演会」(「山田方谷の軌跡(～奇跡～)」実行委員会主催)が開催されました。

当日は山田方谷の子孫、山田敦^{やまだ あつし}さん(高梁市観光協会常務理事)による講演会に加え、玉島地区有志による備中廻江座実行委員会により、倉敷市玉島地区を救った同藩士・熊田恰^{くまだあたか}を取り上げた村芝居が披露されました。

11月26日 住友電工焼結合金(成羽町) 火災を想定して



消防署と消防団が連携した消火訓練

「消防署・消防団大規模工場火災合同訓練」(市など主催)が行われ、消防署員や地元消防団員ら約140人が参加しました。

成羽町にある住友電工焼結合金(株)から発生した火災を想定して、情報伝達訓練をはじめ中継送水訓練や傷病者が多数発生した場合の対応確認などを行い、有事の際に備えるとともに、各関係機関との連携を再確認しました。

11月9日 ループ橋展望公園(松山) 備中松山城を望遠鏡で



ループ橋展望公園に設置された望遠鏡

高梁青年会議所の創立45周年を記念して、ループ橋展望公園に観光望遠鏡が設置されました。備中松山城天守の南約3km、標高200mに位置する公園に設置された倍率15倍の望遠鏡は、天守や眼下に広がる高梁川沿いを眺望することができます。9日に開催された除幕式では、出席者は望遠鏡から見える紅葉に包まれた天守の眺めを存分に楽しんでいました。

11月14日 市内各小学校ほか 備中牛おいしいね!



川上小学校1年生と生産者ら

畜産業者らでつくる「備中牛銘柄推進協議会」がブランド化を進めている備中牛肉を使用した牛丼が、14日の給食で子どもたちに振る舞われました。

この日は市内学校給食センター管内の33校園で2,478人の児童・生徒などが実食。地域で生産した自慢の食材をほおぼり、笑顔を見せていました。

12月8日 備中松山城 気持ちを込めてお城をきれいに



備中松山城天守を清掃

観光客らが見守る中、国重要文化財の備中松山城天守と二重櫓で毎年恒例の「すす払い」が行われました。

作業員が屋根にたまった落ち葉やクモの巣、サルのふんをきれいに清掃。屋根瓦のずれや壁にひび割れがないかを入念に点検しました。

全国的に人気の「天空の山城」は、新春を迎える準備を整えました。

12月2日 マンガ絵ふた公園(川上町) 冬を彩る絵ふた



冬絵ふたがズラリ

今年で17回を迎える「冬絵ふた & イルミネーション」(同実行委員会主催)が開催され、多くの家族連れでにぎわいました。

イルミネーションに飾られた会場内には、各団体が制作した冬絵ふたが立ち並び、地元子どもたちによるリズム体操やエレクトーン演奏が披露される中、おでんやうどんが振る舞われ、寒い冬の町に彩りと温かさを添えていました。

12月2日 高梁基督教会堂および紺屋川周辺 紺屋川を彩るイルミネーションが点灯



『ザッハトルテ』によるチャリティーコンサート



イルミネーション

「愛らぶ高梁ウインターフェスタ 2017」(市青年経済協議会主催)が開かれ、高さ約6mのイルミネーションツリーが現れました。

高梁城南高校電気科が制作に協力。同校吹奏楽部の演奏が花を添え、引き続き花火が夜空に打ち上げられました。また、教会を満員にした聴衆がインストゥルメンタルバンド「ザッハトルテ」のチャリティーコンサートを楽しみました。



高梁城南高校吹奏楽部の演奏

市からのお知らせ

年末年始の交通事故を

防ぎましょう

年末年始の繁忙期は外出や飲酒の機会が多く、交通事故が増える時期です。事故に遭わない、起こさないために、次のことに注意しましょう。

①夜光反射材やLEDライトを身につけましょう！

この時期は日暮れが早く、ドライバーが歩行者や自転車に気づくタイミングが遅れがちになります。早朝や夕方、夜間に外出する際は、夜光反射材やLEDライト、明るい目立つ色の衣服を身につけましょう。

②飲酒運転は絶対に許されません！

飲酒運転による悲惨な事故が後を絶ちません。年末・年始は忘年会や新年会など、飲酒の機会が増えます。車で参加する場合は必ずハンドルキーパーを確保するなど、「飲酒運転は絶対にしない、させない」ことを徹底して、家庭、職場、地域から飲酒運転を根絶しましょう！

③ライトは早めに点灯しましょう！

夕暮れ時は、視界が大変悪くなります。周囲をよく見るとともに、自分の存在を知らせるため、自動車や

自転車は午後4時からライトを点けましょう。

また、歩行者や自転車に早く気づくため、状況に応じてこまめにハイビームに切り替えましょう。

④高齢者の事故をなくしましょう！

高齢者が道路を横断中の事故が多発しています。年を取ると、歩く速度や運転技能などが自分でも気づかないうちに変化してきます。自身の体の変化をよく知り、運転するときも歩くときも、無理のない安全な行動をしましょう。

また、道路を横断するときは、遠回りでも必ず横断歩道を渡りましょう。横断する際は、無理な横断は避け、車が来ていないことを確認してから渡りましょう。

☎市民課 ☎(21)0254

凧あげは電線のない広いところを楽しみましょう

電線の近くで凧をあげると、電線にかかることがあり危険です。また、電線にかかった凧は感電する恐れがありますので、絶対に自分で取ろうとせず、中国電力にお知らせください。

☎中国電力カスタマーセンター

☎0120・413・823

平成30年度分小規模工事(修繕)契約希望者の新規・更新申請登録

市は、市内の小規模事業者の受注機会の拡大を図るため、契約希望者を名簿に登録し、業者選定の際に活用しています。(指名や契約を約束するものではありません)

このたび、市が発注する30万円未満の軽易な工事について、平成30年度分の新規・更新登録を受け付けます。

受付期間 平成30年1月4日(木)～1月31日(水) (土・日曜日、祝日を除く)

申請方法 登録申請書に必要書類を添えて監理課へ持参してください。

※登録申請書は、監理課、各地域局に備えてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

登録できる業種 「大工」「左官」「石」「電気」「管」「タイヤ・れんが・ブロック」「板金」「ガラス」「塗装」「防水」「内装仕上」「機械器具設置」「熱絶縁」「電気通信」「造園」「建具」工事の中から3業種まで

登録の有効期間 平成30年4月1日～平成34年3月31日(4年間)

☎監理課 ☎(21)0235

奨学金返還支援制度

市では、卒業後に市内に居住し企業などに正規雇用として就職する希望のある大学生などを対象に、在学期間中に借り入れた奨学金の返還助成制度を設けています。現在、助成を希望する人を募集しています。市外へ通勤する人(公務員を除く)も対象になります。詳しくは市大学連携室までお問い合わせください。

募集締切 平成30年1月10日(水)

対象 平成29年度および平成30年度中に卒業を予定する人

☎大学連携室(総合戦略課) ☎(21)0208

成羽複合施設の建設に伴い

社会福祉協議会成羽支所が移転

成羽複合施設の整備に伴い、成羽総合福祉センターが取り壊しとなりま

す。高梁市社会福祉協議会では、現在成羽総合福祉センター内にある成羽支所を平成30年2月1日(木)に成羽デイサービスセンター2階に移転します。また、移転後は2階・3階にて貸館を再開します。

☎高梁市社会福祉協議会

☎(22)7243

市からのお知らせ

市立学校再編推進審議会の
答申案に対する意見の募集

高梁市立学校再編推進審議会は、答申を作成する参考とするため、答申案に対する市民の意見などを募集します。

①意見を募集するもの 「教育環境を確保するための小中学校再編の基本的な考え方について」および「教育目標を達成するための教育施策のあり方について」の答申案に対して

- ②意見募集期間 12月20日(水)～平成30年1月25日(木)必着
- ③意見の提出 所定の記入用紙(市ホームページからダウンロード)、または任意様式に、氏名・住所を明記の上、教育総務課へ郵送、メールなどで提出してください。
- ④答申案の閲覧 市ホームページ、または教育総務課(閉庁日を除く午前8時30分から午後5時15分)で閲覧できます。
- ⑤ご意見に対して個別に回答などは致しませんので、あらかじめご了承ください。

詳しくは市ホームページをご覧ください。
問教育総務課 ☎(21)1500

多面的機能支払は地域の
共同活動を支援します

農業・農村には、洪水や土砂崩れの防止、自然環境の保全、美しい風景の形成などのさまざまな働き(多面的機能)があります。

農林水産省は、多面的機能が適切に発揮されるよう、都道府県・市町村と連携し、交付金により地域の共同活動を支援しています。

交付金は、地域で話し合い、組織づくりや計画づくりを行い、それぞれの地域にあった取り組みに活用できます。

農地維持支払

農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持など基礎的な共同活動を支援します。

交付金の対象者

- 農業者のみの活動団体
 - 農業者および地域住民・団体などで構成する活動組織
- 詳しくは農林水産省のホームページをご覧ください。

問農林課 ☎(21)0223

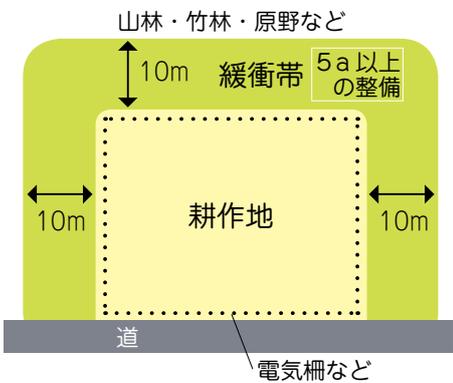
緩衝帯整備事業補助金

イノシシなどが耕作地に近寄りづらくするために、緩衝帯整備に補助金を交付します。

電気柵などで防護している農地周辺の天然林、竹林および原野などの草地をおおむね10m幅で除伐または皆伐し、1カ所当たり5アール以上となる緩衝帯の整備を行った場合が対象になります。

補助率 除伐 7500円/5a、皆伐 2万円/5a

※業者委託の場合は事業費の3分の1以内(上限2万5000円/5a)



詳しくは有害鳥獣対策室までお問い合わせください。
問有害鳥獣対策室 ☎(21)1190

食品ロスを減らすために
30・10運動にご協力を

国内で、まだ食べられるのに廃棄される食品は年間およそ621万トンで、これは世界中で飢餓に苦しむ人への食料援助量のほぼ2倍となっています。

忘年会・新年会など宴会が多い年末年始を迎え、県は「おかやま30・10運動」と題して、食品ロスを減らすための取り組みを行っています。

年末年始の宴会5箇条

- ①まずは、適量注文
- ②幹事さんから「おいしく食べきろう!」の声かけ
- ③開始後30分と終了前10分は席を立たずしっかりと食べる「食べきりタイム!」
- ④食べきれない料理は仲間に分け合おう
- ⑤お酒は無理強いせず楽しく飲もう! 食べ物を無駄にせず、元気で楽しい年末年始を過ごしましょう。



ももっち・うらっち ©岡山県

問環境課 ☎(21)0259

市からのお知らせ

各種相談

子育て

健康・福祉

イベント

文化

スポーツ

市からのお知らせ

税金の納期限(口座振替日)

12月の納期限 12月25日(月)

○固定資産税・都市計画税(3期)

○国民健康保険税(普通徴収/6期)

○介護保険料(普通徴収/6期)

○後期高齢者医療保険料(普通徴収/6期)

1月の納期限 1月31日(水)

○市民税・県民税(普通徴収/4期)

○国民健康保険税(普通徴収/7期)

○介護保険料(普通徴収/7期)

○後期高齢者医療保険料(普通徴収/7期)

※口座振替を登録している人は、振替日前に預金残高の確認をお願いします。

問 税務課 ☎(21)0215

※後期高齢者医療保険料については医療連携課 ☎(21)0258まで

償却資産は申告が必要です

償却資産所有者は、地方税法により、毎年1月1日現在における資産の状況などを1月31日までに該当の資産がある市町村に申告することを義務付けられています。

償却資産とは、個人または法人で事業を営んでいる人が、その事業の

ために使用している構築物、機械、器具などのことで、土地や家屋と同様に固定資産税の課税対象となります。

償却資産申告書は毎年12月中旬に、前年度申告をした人や、異動届を提出した法人などに送付します。1月になっても申告書が届かない場合や新たに申告義務が生じたときは、税務課まで連絡してください。

償却資産の対象となるもの(例)

小売店 ・商品陳列ケース ・冷蔵庫 ・自動販売機 など	工場 ・各種製造設備 ・受変電設備 ・機械 など	理・美容業 ・理・美容椅子 ・洗面設備 ・サインポール など
建設業 ・パワーショベル ・ポータブル発電機 ・作業用機械 など	飲食店 ・厨房設備 ・レジスター ・カラオケセット など	医院 ・手術台 ・X線装置 ・駐車場舗装 など
ホテル・旅館 ・客室備品 ・洗濯設備 ・造園 など	ガソリンスタンド ・オイルチェンジャー ・洗車機 ・電子掲示板 など	農業・林業 ・歩行型田植機 ・サイロ ・チェーンソー など

また、個人で10キロワット以上の太陽光発電設備を設置し売電する場合も、事業用の資産として申告する必要があります。

問 税務課 ☎(21)0216

医療費控除の領収書提出が不要に

確定申告で医療費控除を受ける場合、明細書を作成して提出すれば、領収書の提出が不要となりました(領収書は5年間保存する必要があります)。また、医療保険者から交付を受けた医療費通知を添付すれば、明細書への記入を省略できます。

詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

問 高梁税務署 ☎(22)2546
 HP <http://www.nta.go.jp>

宝くじ助成事業で整備

(一財)自治総合センターの宝くじ助成金を活用し、高倉地域まちづくり推進委員会が東屋とベンチの整備を行いました。町民運動会やふれあい広場などの各種行事や地域活動など地域の活性化とコミュニティ活動に有効活用します。

問 住もうよ高梁推進課 ☎(21)0282

死亡一時金について

国民年金の第1号被保険者として保険料を納めた月数が36月以上ある被保険者が、老齢・障害基礎年金のいずれも受けないまま死亡したときは、死亡者と生計を同一にしていた遺族に死亡一時金が支給されます。

ただし、その人の死亡により遺族基礎年金を受けられる遺族がいる場合には支給されません。請求できる遺族の範囲・順位は、死亡者の配偶者・子・父母・孫・祖父母・兄弟姉妹です。

死亡一時金の額は、保険料を納めた月数に応じて決まっています(12万円〜32万円)。なお、付加保険料を納めた期間が36月以上ある場合は、8500円が加算されます。

※月数の計算：全額納付月数+(4分の1納付月)×1/4+(半額納付月数)×1/2+(4分の3納付月数)×3/4

※死亡一時金を受ける権利の時効は、死亡日の翌日から2年です。

請求は、市民課および各地域局、高梁年金事務所です。

問 市民課 ☎(21)0252/日本年金機構高梁年金事務所 ☎(21)0570

 相談(1月)

種別	日程	時間	場所	問い合わせ
行政相談	9日(火)	午前9時～正午	川上総合学習センター	岡山行政監視行政相談センター ☎086(224)1100
	11日(木)		有漢保健センター	
	15日(月)		高梁市コミュニティプラザ	
	19日(金)	午前10時～午後3時	吹屋連絡所	
なやみごと相談	9日(火)	午前9時～正午	川上総合学習センター 市役所2階研修室	岡山地方法務局高梁支局 ☎(22)2318
法律相談(要予約)	9日(火)	午後1時～4時	市役所4階会議室2・4	市民課☎(21)0254
消費生活相談	16日(火)	午前10時～午後3時	市役所2階研修室	
司法書士相談	12日(金)	午前10時～正午	有漢保健センター	岡山県司法書士会倉敷支部高梁地区 ☎(22)7906
	17日(水)		午後1時～4時	
			ポルカ内市民交流コーナー	

種別	曜日	場所	時間	問い合わせ
ふれあい相談 (福祉総合相談)	月～金 (祝日を除く)	社会福祉協議会 各支所	午前8時30分～ 午後5時15分	社会福祉協議会地域福祉課 ☎(22)7243 有漢支所 ☎(57)3218/成羽支所 ☎(42)2005 川上支所 ☎(48)9770/備中支所 ☎(45)3131

 子どもの健診(1月)

種別	対象	日	時間	場所	問い合わせ
乳児健康診査	平成29年4月・9月生まれ	10日(水)	午後1時～ 1時30分 (受付)	高梁保健センター	健康づくり課 ☎(21)0228
	平成29年3月～4月生まれ 8月～9月生まれ	26日(金)		(旧)成羽健康管理センター	
1歳6カ月児健康診査	平成28年6月～7月生まれ	17日(水) 26日(金)		高梁保健センター (旧)成羽健康管理センター	
2歳6カ月児健康診査	平成27年6月～7月生まれ	12日(金)	高梁保健センター		

 子育て支援・健康相談情報(1月)

種別	日	時間	場所	問い合わせ先
ゆうゆうタイム(要予約) 「お正月遊びをしよう」	12日(金)	午前10時～11時30分	子育て支援センター	子育て支援センター ☎(22)2450 こども未来課 ☎(21)0288
赤ちゃんタイム	5日・19日(金)	午前10時～正午		
家庭相談	10日(水) 25日(木)	午前10時～午後4時		
吉備プレーパーク	20日(土)	午前10時～午後3時	吉備国際大学 第2子ども広場	吉備国際大学心理学部 子ども発達教育学科 ☎(22)9273 こども未来課 ☎(21)0288
ちびっこ広場	18日(木)	午前10時～11時30分	(旧)成羽健康管理センター	健康づくり課 ☎(21)0228
育児相談	18日(木) 24日(水)	午前10時～10時30分(受付) 午前10時～11時(受付)		
教育相談	月～金 (祝日除く)	午前9時～午後5時	教育委員会相談室	学校教育課 ☎(21)7867
病態栄養相談(要予約)	11日(木)	午前10時～11時	備北保健所	備北保健所 ☎(21)2835
子どもの心とからだの総合相談(要予約)	11日(木)	午後1時～3時		
思春期・ひきこもり相談(要予約)	16日(火)	午後2時～4時		
精神保健福祉相談(要予約)	10日(水)	午後2時30分～4時30分		備北保健所 ☎(21)2836
エイズ・性感染症検査(要予約)	23日(火)	午後1時～2時		
B・C型肝炎検査(要予約) 骨髄ドナー検査(要予約)				

市からのお知らせ

各種相談

子育て

健康・福祉

イベント

文化

スポーツ



健康づくり応援通信 ⑧

☎ 健康づくり課 ☎ (21) 0267

おたゆりこ
太田百合子さん
(運動指導士)



冬にこわばりがちな体をほぐすストレッチ

冬は体がこわばりがちです
転倒予防や血行促進のために「からだほぐし体操」を行いましょう

指先グーパー・足首まわし

指先をグー
指先をしっかり握るように曲げる



指先をパー
指の間を大きく開くよう動かす



足首を回す
足の先で円を描くように足首を回す (左右4回ずつ)



肩甲骨の引き寄せ

両肘を曲げた状態で、
肩甲骨を引き寄せるようにしながら
後ろに引いていく (5秒維持してリラックス)



体の横を伸ばす

- ① 両手を組んで両腕をゆっくりと頭の上にあげる
- ② 右へ上半身を傾ける (5秒維持して戻す)
- ③ 左も同様に行う



もも裏・ふくらはぎ伸ばし

- ① 片足を伸ばして、かかとを地面に置く
- ② 伸ばした足首を曲げて、足先を天井へ向ける
- ③ 背筋を伸ばした状態で少しずつ前傾する
- ④ 痛くないところで20～30秒維持する



- ・はずみをつけない
- ・息を止めない
- ・体調のすぐれないときは休む
- ・痛みのない範囲で行う
- ・1日3セット、週に2セットから (毎日でもOK!)

市からのお知らせ
各種相談
子育て
健康・福祉
イベント
文化
スポーツ

休日当番医(1月)

1日(月)	藤本診療所(松原通) ☎(22)3760
	三村医院(巨瀬町) ☎(25)9010
2日(火)	西医院(中之町) ☎(22)2820
	野村医院(巨瀬町) ☎(25)0003
3日(水)	大杉病院(柿木町) ☎(22)5155
7日(日)	仲田医院(落合町) ☎(22)0511
8日(月)	高梁整形外科医院(本町) ☎(22)1531
	まつうらクリニック(成羽町) ☎(42)2315
14日(日)	大杉病院(柿木町) ☎(22)5155
21日(日)	川上診療所(川上町) ☎(48)4188
28日(日)	西医院(中之町) ☎(22)2820
28日(日)	藤本診療所(松原通) ☎(22)3760
	備中診療所(備中町) ☎(45)9001

※休日当番医が変更になる場合があります。
受診前に電話でご確認ください。

☎高梁市消防本部 緊急情報ダイヤル
☎(21)0100

求人情報

職種	所在地	賃金月額
構内作業員	津川町	日給 8,500円~ 12,000円
配管工	津川町	160,000円~ 230,000円
自動車部品の製造	落合町	日給 8,000円
看護師	松原町	239,700円~ 288,900円
作業員	松山	160,000円~ 240,000円
一般成形工(FRP製品)	川上町	170,000円~ 200,000円
土木技術者(見習い可)	備中町	日給 8,000円~ 15,000円
洋菓子の製造・販売(パート)	横町	時給 800円~ 1,000円
一般事務(パート)	中原町	時給 850円
加工・検査・梱包(パート)	成羽町	時給 850円~ 900円

※詳しくはハローワークインターネットサービス
www.hellowork.go.jp をご覧ください。

☎ハローワーク高梁 ☎(22)2291

文化

第九回清水比庵大賞が決定

本市の名誉市民、清水比庵(しみずひあん)にちなんだ清水比庵大賞(短歌の部)に、海外を含む全国から628首の応募があり、入賞作品が次のとおり決まりました。

◎清水比庵大賞

室好(むろよし)さん(福島県白河市)

ほとほとの大雨ならば歓迎です

福島をきれいに洗ってください

◎特選(高梁市長賞)

大下健一(おしたけんいち)さん(栃木県宇都宮市)

池に照る光を突くセキレイよ

慎め(つし)今日は原爆の日ぞ

◎特選(高梁比庵会長賞)

中村陽子(なかもらひようこ)さん(熊本県八代市)

空めがけぐんぐん伸びる苦瓜(にがうり)の

蔓(つた)は揺れつつ風をも掴む

◎奨励賞

小野(おの)豊子(とよこ)さん(宮崎県延岡市)

香り良さ洗剤えらび病む母の

着替えを洗ふ我も老いたり

黒瀬(くろせ)紀子(のりこ)さん(岡山県久米郡)

子供地蔵に野菊一輪添へてあり

合掌(あご)して長き(けい)獣道(あまみち)歩く

藤原(ふじわら)勉(とむ)さん(岡山県笠岡市)

亡き妻がつくりし大きな梅干が

暑(あつ)さに細る食を支(た)ゆる

☎高梁比庵会 ☎(21)0180

Go! Go! Charme



地域貢献活動(あいさつ運動)

F C 吉備国際大学 Charme のメンバーは、毎週月曜日の朝、JR 備中高梁駅と市内小学校の校門前にて、通勤・通学の方たちにあいさつの声がけと歩道上のゴミ拾いを行っています。特に小学生の子どもたちには、ハイタッチをしています。元気よく通学してもらうように働きかけをしています。今後も継続していきますので、よろしくお願いします。



☎高梁スポーツクラブ ☎(22)9403

健康・福祉

わーく相談会

(障がい者就業・生活懇談会)

障がいのある人や難病の人の仕事や暮らしの困りごと、企業における障がい者雇用などに関する相談会を実施します。相談は無料です。

Table with 3 columns: 月日(すべて火曜日), 場所, and dates/locations for the consultation sessions.

問 たかはし障害者就業・生活支援センター ☎080・2884・8743

吉備国際大学無料講座

「まちなかゼミナール」

吉備国際大学の教員がポルカ天満屋ハピータウン2階市民コーナーで無料講座を行います。

肩こり／腰痛症／ロコモの予防や治療に効果がある体操

日時 平成30年1月7日(日)午後2時～2時50分

講師 佐藤三矢さん(吉備国際大学保健医療福祉学部准教授)

問 吉備国際大学地域連携センター ☎(22)9050

文化

第7回高梁歴史いろは塾

テーマ 「高梁市に残る大名墓」

日時 平成30年1月20日(土)午前10時～正午

場所 市役所3階大会議室

講師 樋口英行・市教育委員会文化財保護主事

申し込み 平成30年1月12日(金)までに総合戦略課、または社会教育課にお申し込みください。参加費は無料です。

問 総合戦略課 ☎(21)0257 社会教育課 ☎(21)1516

平成29年度教育講演会

テーマ 「文化財の魅力と地域の宝を誇りに」

日時 平成30年1月27日(土)午後1時30分～3時(開場午後1時)

場所 高梁市文化交流館中ホール 講師 田村啓介・市教育委員会参与

問 高梁中央公民館・高梁地域まちづくり推進委員会 ☎(21)0180

「山田方谷の軌跡」

山田方谷と関連人物」講演会

日時 平成30年1月28日(日)午後2時～4時(開場午後1時30分)

場所 笠岡市中央公民館(笠岡市笠岡1866・1)

内容 山田方谷と原田一道、三島中洲についての講演です。原田一道が小田県(現在の笠岡市)に仕えたことから、小田県についても紹介します。

講師 石井亮作さん(高梁方谷会事務局長)「山田方谷という人物」／町泉寿郎さん(二松學舎大学文学部教授)「山田方谷門下の原田一道と三島中洲」

定員 60人(先着・申し込み不要) 参加費 無料



問 「山田方谷の軌跡(奇跡)」実行委員会(倉敷市観光課) ☎086(426)3411

歴史美術館常設展

山田方谷を中心とする歴史資料を展示し、その足跡を紹介いたします。入場は無料です。

期間 平成30年1月22日(月)まで(火曜日および年末年始は休館)

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

場所 高梁市歴史美術館

問 高梁市歴史美術館 ☎(21)0180

シンポジウム「農水産品のブランドのエンフォーースメント」

日時 平成30年1月19日(金)午後2時30分～4時

場所 吉備国際大学国際交流会館2階多目的ホール(南あわじ志知キャンパスからTV会議システムによる中継)

講師 生駒正文さん(吉備国際大学知的財産学研究所教授)／土居一史さん(同)／川瀬幹夫さん(三協国際特許事務所弁理士)

内容 農水産物のブランド「地域団体商標」や「地理的表示」登録後の目指すべき姿とともに、不正使用の阻止および防止を分かりやすく解説します。

問 吉備国際大学地域連携センター ☎(22)9050

年末年始の業務案内

●市役所窓口業務 住民票の写しや各種証明書が必要な人は、お早めに手続きを。

休業日	注意事項	問い合わせ(宿日直)		
12/29(金) ～ 1/3(水)	休業期間中、戸籍の届け出や斎場使用の申し込みは、本庁・各地域局の宿日直で受け付けます。※各地域局は、夜間(午後5時15分以降)の受け付けはありません。	本庁	☎(21)0200	
		地域局	有漢 ☎(57)3200	成羽 ☎(42)3211
			川上 ☎(48)2200	備中 ☎(45)2211

●ごみ等の収集業務・持ち込み

分類	休業日	問い合わせ
収集	燃やせるごみ	12/30(土)～1/3(水)
	燃やせないごみ	12/29(金)～1/3(水)
	資源収集品	12/29(金)～1/3(水)
持ち込み	燃やせるごみ 燃やせないごみ	12/31(日)～1/3(水) ※12/29(金)・30(土)は受け入れます (時間 8:30～12:00、13:00～16:30)
		クリーンセンター(段町) ☎(22)4651
	資源収集品	12/29(金)～1/3(水)
		リサイクルプラザ(落合町阿部) ☎(21)0530

●し尿くみ取り業務

休業日	問い合わせ
12/29(金)～1/3(水)	環境課 ☎(21)0259 各地域局

●火葬業務

休業日	問い合わせ
1/1(月) ※祭壇の飾り付けは行います	環境課 ☎(21)0259

●主な文化施設

施設名	休館日	問い合わせ
総合文化会館	12/28(木)～1/4(木)	☎(22)1040
文化交流館	12/28(木)～1/4(木)	☎(21)0180
成羽美術館	12/28(木)～1/4(木)	☎(42)4455
吉備川上ふれあい 漫画美術館	12/29(金)～1/3(水)	☎(48)3664
景年記念館	12/28(木)～1/4(木)	社会教育課 ☎(21)1516
高梁市図書館	無休	☎(22)2912
成羽図書館	12/29(金)～1/3(水)	☎(42)2589
有漢図書室	12/28(木)～1/4(木)	有漢公民館 ☎(57)2013
川上図書室	12/29(金)～1/3(水)	川上公民館 ☎(48)2203
備中図書室	12/29(金)～1/3(水)	備中公民館 ☎(45)2211

●主な観光施設

施設名	休館日	問い合わせ
備中松山城(本丸)	12/29(金)～1/3(水)	管理事務所 ☎(22)1487
うかん常山公園	レストハウス・風ぐるま市場は12/31(日)～1/3(水)休業	常山公園 レストハウス ☎(57)3322
吹屋ふるさと村 郷土館、旧片山家住宅、笹畝坑道、広兼邸、ベンガラ館	12/29(金)～12/31(日) ※1/1(月)から営業	各施設へお問い合わせください
弥高山公園	12/30(土)～1/4(木)休業	管理事務所 ☎(48)2830
マンガ絵ぶた公園	展示施設は12/29(金)～1/3(水)休業	備北商工会 川上支所 ☎(48)2000
西山高原レジャー施設	無休	西山高原レジャー施設 ☎(45)3633

●主なスポーツ施設

施設名	休館日	問い合わせ
市民体育館(勤労青少年ホーム)	12/28(木)～1/4(木)	市民体育館 ☎(22)1880
神原スポーツ公園・高梁運動公園・ききょう緑地	12/28(木)～1/4(木)	
有漢スポーツパーク	12/28(木)～1/4(木)	有漢地域局 ☎(57)3200
有漢総合グラウンド・有漢体育館	12/28(木)～1/3(水)	
なりわ運動公園	12/28(木)～1/4(木)	
成羽武道館	12/28(木)～1/3(水)	成羽地域局 ☎(42)3211
備中やすらぎの里(多目的グラウンド・テニスコート)	12/28(木)～1/4(木)	備中地域局 ☎(45)2211
用瀬嶽フリークライミング広場	無休	備中高梁クライミング協会 ☎(45)3106

●生活福祉バス

全便運休期間	問い合わせ
12/29(金)～1/3(水)	市民課 ☎(21)0254

※掲載しているものは主なものです。掲載されていないものについては各施設、または市役所などへお問い合わせください。

クリスマスを図書館で過ごしませんか？

クリスマスBOOKS

クリスマスにお勧めする本を1袋3冊入りで貸し出しています。中身は開けてからの楽しみです。図書館のサンタから新しい本との出会いをプレゼントします。

期間：12月25日(月)まで

場所：高梁市図書館3階カウンター前・4階キッズライブラリー

クリスマスコンサート

高梁少年少女合唱団によるクリスマスメドレーをぜひお聴きください。

日時：12月24日(日)午後3時～

場所：高梁市図書館2階



館内もクリスマスの雰囲気。フォトスポットも用意しています

問高梁市図書館☎(22) 2912 午前9時～午後9時(年中無休)

今月のおすすめ図書

『キュロテ 世界の偉大な15人の女性たち』

著者：ペネロープ・バジュー 訳：関澄かおる

出版社：DU BOOKS



高梁市図書館

わたなべ あきこ
渡辺 亜紀子さん

自分を取り巻く困難な状況をものともせず、自分の生き方を貫いた15人の女性たちを、ユーモラスかつ分かりやすく紹介しています。各章の最後に見開き一枚で描かれたイラストが、彼女たちの生きざまを見事に描いています。その波乱に満ちた人生を知った後に見ると、非常に感慨深く感動的です。

えほんの読み聞かせ～成羽図書館～

日時：平成30年1月13日(土)午前10時～

小型絵本：「おせちいっかのおしょうがつ」

大型絵本：「ちからたろう」

紙芝居：「しろいやさしいぞうのおはなし」

ゲーム：イカ・タコ・クラゲレース

問成羽図書館☎(42) 2589 午前9時～午後5時(月曜日休館)

1月の移動図書館

10日(水)	川上小学校	10:00～10:25
	西山郵便局横	11:40～12:10
	富家小学校	13:05～13:25
	イズミゆめタウン	14:15～15:15
	中電社宅前	15:20～15:40
11日(木)	巨瀬地域市民センター	10:00～10:30
	玉川小学校	12:40～13:40
	ポルカ天満屋ハッピータウン	14:00～15:00
	有漢東小学校	15:30～15:55
12日(金)	中井小学校	10:00～11:00
	高倉地域市民センター	13:00～13:30
	中井地域市民センター	14:00～15:00
16日(水)	川面小学校	10:00～10:30
	川面地域市民センター	10:30～11:30
	巨瀬小学校	13:00～13:30
	落合地域市民センター	14:00～15:00
	津川地域市民センター	15:30～16:00
17日(水)	有漢西小学校	10:10～10:40
18日(木)	福地小学校	10:15～10:40
	やまびこカフェ	11:15～12:15

18日(木)	宇治地域市民センター	13:30～14:30
	宇治小学校	14:30～15:00
	松原小学校	16:00～16:20
19日(金)	津川小学校	13:05～14:00
22日(月)	玉川地域市民センター	10:00～11:00
	ささゆり苑	11:40～12:10
	中コミュニティセンター	12:15～12:45
	吹屋連絡所	14:15～14:45
	養護老人ホーム成羽川荘 日名神楽公園	15:30～15:45 16:00～16:30
24日(水)	川上小学校	10:00～10:25
	西山郵便局横	11:40～12:10
	イズミゆめタウン	14:15～15:15
	中電社宅前	15:20～15:40
25日(木)	巨瀬地域市民センター	10:00～10:30
	玉川小学校	12:40～13:40
	ポルカ天満屋ハッピータウン	14:00～15:00
	有漢東小学校	15:30～15:55
26日(金)	中井小学校	10:00～11:00
	高倉地域市民センター	13:00～13:30
	中井地域市民センター	14:00～15:00

明治の思想家

つなしまりようせん
網島梁川

第3回

文 秋葉 將
あきば すずむ

網島梁川顕彰会会長

闘病の中での文筆活動

網島栄一郎(梁川)は、東京専門学校(後の早稲田大学)を明治28年7月に22歳で卒業しました。卒業後も引き続き、坪内逍遙の下で雑誌「早稲田文学」の記者として原稿を書き編集の仕事に当たりました。

卒業して間もない9月、郷里有漢に帰り、家族の無事を確かめ、3歳下の弟、建部政治を伴って上京しました。政治は幼少のころから建部家の養子として育ち、母校の助教をしながら将来画家になる夢をもっていました。このとき上京して念願の東京美術学校への進学を目指していました。その後、彼は日本画を学び、静観という号をもつて画家として活躍します。

梁川は雑誌編集の仕事に加え専門学校講義録の原稿も引き受け、給料と原



明治36年ごろの網島栄一郎

稿料の収入で次第に生活の安定も図れるようになっていました。その矢先、

明治29年4月30日の夕方、疲れて家に帰ると突然咯血して倒れました。容易ならぬ容態と見えたので、坪内家出入りの医師・前田秀村を呼び診察してもらい、すぐに結核と診断されました。前田医師は結核の治療には経験が深く、看護上必要な注意を与えられ療養

していましたが、5月末からは転地療養がよいと逗子の海岸近くで保養生活に入りました。約1カ月でほぼ全快したかに見え帰郷したものの完治とはいかず、根本的な治療が必要として7月から前田医師の紹介で神戸の諏訪山吉田病院へ入院することになりました。肺と喉を痛めていたので格別懇切な治療を受け、約8カ月間滞留しました。

明治30年の2月には一旦回復して帰京し、再び早稲田文学の編集と専門学校の講義録執筆の仕事に従事しました。哲学宗教面の論文や翻訳、美術関係の評論など多彩な活動を精力的にこなしました。こうして、収入面に多少のゆとりができたところで、この年の10月、故郷の有漢から母くめと妹ふじ

を迎え、在京の弟政治と家族揃っての東京生活が始まりました。翌年1月には自宅を牛込区余丁町へ転居し、梁川にとつて得意絶頂の時期でした。

ところが、順調に見えた雑誌早稲田文学は31年10月号をもって廃刊することとなり、職を失うことになりました。

しかし翌32年1月、創刊される雑誌日本教育の主筆に迎えられる、教育倫理の主張や評論を毎号掲載しましたが、この年4月、病のため職を辞し、再び転地療養ということで神奈川県小田原近くの早川という海岸宿で静養することになりました。このとき療養の合間に手がけていたのが「スチーブンの倫理学」の翻訳でした。8月には小康を得て東京に帰りました。ところが既に日本教育は廃刊となっており、以後彼の論文は雑誌大帝国、教育学術界、新人、太陽、そして大阪毎日新聞、読売



明治31年ごろの家族写真。手前右側が栄一郎

新聞などに寄稿され、この執筆原稿料が収入源となりました。翌33年の6月には「スチーブン倫理学解説」が出版されました。11月には恩師である大西祝が36歳の若さで死去し、深い悲しみに包まれました。

一方、彼自身の病状も悪化の一途をたどり、この頃から、病床の人となりました。しかし、病床にあっても気力を失うことなく、著作に専念し、評論活動を続けました。この時期から35年ごろまでは倫理の時代と呼ばれ、倫理思想の研究に努力しています。

明治34年には、「神の人格性について」快楽派倫理「マッケンジー氏の倫理学」「シウィック氏倫理学」、更には35年出版の「西洋倫理学史」、そして後年出版される「春秋倫理思想史」など倫理思想史の世界的・体系的な研究が構想されました。

このように、梁川は倫理哲学の分野で欧米の思想を紹介しただけでなく、わが国の仏教思想や中国の儒教その他の思想などと比較検討しながら批判的に受容する道を究めていったのです。

(次号へつづく)



これからの在宅生活を考える

看護部長 細川 令子ほかわ れいこ

団塊の世代が75歳を迎え超高齢化社会となる2025年問題を前に、その地域にあった「地域包括ケアシステム」を構築していかねばなりません。高梁市は国内でも高齢化の進行が早く、早急な課題となつていきます。医療・介護連携実務者協議会を平成21年度に立ち上げ、在宅医療・介護提供体制について話し合いを重ねています。

在宅医療は、住民が必要な医療を適切に受けられるように、かかりつけ医や訪問看護ステーション、介護支援事業所、地域包括支援センターなどが連携をとることで成り立ちます。ここ数年で、市内事業者間の顔の見える関係づくり、連携は進んでいます。しかし高齢者の中には、やむなく生活の場を変え、故郷を離れざるを得ない人が多いのも現状です。

最期まで在宅で生活したい、安全・安心な生活をしたくないなど、希望は人によってさまざまです。高齢者を地域で支えるコミュニティが減少している今、最善の選択をすることが困難な場合もありますが、介護サービスを利用することで在宅生活が可能となります。

医療・介護事業者は連携を密にし、情報提供をしていくことが重要であり、私たちの役割でもあります。また、個々が人生の最終段階をどのように生活していきたいかを考え、家族と話し合っておくことも自分らしく生きることにつながるでしょう。大切なのは健康寿命を延ばすために、健康な時から自分のこととして捉えることができる社会をつくることです。

成羽病院では、健康への意識づけや予防対策の出前講座を行っています。また、在宅で生活しながら医療を受けたい場合などのご相談もお受けしています。地域の病院として、皆さんと一緒に考えていきます。



在宅医療・介護連携推進事業通信 第36回

ヘルシー(減脂)ウォーキングで健康づくり

おかざき ゆきとも 岡崎 幸友 准教授
(吉備国際大学社会福祉学科)

今回は、川上地域愛育委員会が取り組んでいる「ヘルシー(減脂)ウォーキング」についてお伺いしてきました。

「ヘルシー(減脂)ウォーキング」は、「減る脂」と「ヘルシー」をかけたネーミングで、誰でも簡単に取り組める「歩くこと」が、健康づくり活動の実践として定着することを目的にして始まり、今年で10年目を迎えました。これは、1日の目標歩数を定め、日常生活の中でウォーキングをすすめ、9月の1カ月間の歩数の平均が目標歩数を達成できたかを評価するというもので、達成できた方には「達成賞」が贈られます。

9月といえば「食欲の秋」なので、ついつい不摂生をして体重が増えることが多い時節です。だからこそ「ヘルシー(減脂)ウォーキング」が体調管理を意識する良い機会となるようです。最初の頃は「ただ、歩くだけなんて…」あるいは「歩いていると、暇だと思われてしまう」といった声が多かったようですが、長年にわたって愛育委員が一人ずつ丁寧に健康づくりの大切さを説明と声かけして回ったところ、町内会内でも誘い合い歩くことでコミュニケーションの輪が広がり、現在では600名を超す参加者が集うプロジェクトとなっています。取材に伺った日は「かわかみ物産まつり」の日で、達成の記念品として贈呈される品物の準備をされていました。



「愛育委員に勧められて始めたウォーキングですが、今では年間を通じて歩くようになった」「いつの間にか歩くことが自然となった」「歩数計を付けて歩くようになった」「車を停める時、遠いところに停めてなるべく歩くように心がけている」など、普段から積極的に体を動かそうとしている話を多く耳にし、健康に対する意識の高さに驚きました。「住民の健康増進活動を活発にしたい」という思いを愛育委員が引き継いでいることでこの取り組みが長く継続できていること、また、地域の人が自らの健康増進のために参加しているプロジェクトであることを感じ取りました。

皆さんも無理のない健康づくりに向けて、地域の愛育委員とともに健康増進活動に取り組んではいかがですか？

岡医療連携課 ☎(21)0304

協力隊がゆく (21)

有漢町担当の土生です。4月に有漢町へ移住し、早や8カ月が経過。その間の印象深かった活動を報告します。

土生裕 隊員



に伝えるための努力をしたようです。

初披露は「綱島長蔵音頭」と書かれた提灯が灯る川関地域の夏祭りでした。ちょうどお盆でした

その一つが、有漢町に伝わる「長蔵音頭」の復活です。地域の古い芸能を調査していたのですが見つからず諦めかけていました。しかし、長蔵音頭というものが、隣町である巨瀬町に伝わる「四つ拍子」の節、踊りと同じということを知り、巨瀬町の方々の協力も得て、復活させることができました。

昔は有漢、巨瀬、津川、中井あたりで四つ拍子が踊られ、お盆の時期になると他の村々に行つて踊りを楽しんでいたと聞きました。歌詞は物語を題材としたり即興で歌ったりしていたようで、昭和50年ごろに作られた長蔵音頭は、江戸時代に起きた飢饉の際に川関村を救った綱島長蔵夫妻を称える内容のものでした。そのころは古い文化が急速に消えていく時代で、危機感を持った人たちが集まり、さまざまな文化を後世

ので、綱島夫妻に捧げるような気持ちで演奏しました。長蔵音頭を知る地域の方々に喜んでもらえたことが嬉しかったです。これを機に若い世代にも「四つ拍子」と「長蔵音頭」が伝わっていくことを願います。

また、有漢町で世界の芸能を体験できる「ハブライブ! ラブライフ!」という活動をしています。ユニークな音楽家を招いての演奏会で、第3回目は1月30日(火)午後6時30分から、有漢町生涯学習センターで開催します。是非お越しください!



川関地域の夏祭り、長蔵音頭を披露



第2回ハブライブ! ラブライフ!

市長室から 一人にちは

今年も残すところあとわずかとなり、皆さんは新しい年の準備などで忙しくされていることでしょう。さて、来年の干支は『戌戌』という年です。全てが枯れていってしまうという意味もありますが、変化が現れる年という意味もあるようです。しかもその変化は、これまでの慣習にとらわれず物事が動き出したり、新しい姿が見えてくるという意味を持つそうです。60年前は、国立競技場と東京タワーが完成、長嶋茂雄選手のプロ野球入り、そして天皇皇后両陛下の婚約が発表された年です。こうしてみると、何か想像できない変化が高梁市にも現れるのではと思ってしまう。いずれにしても、平和で戦争のない幸せなまちであり続けたいといけない、そうしていく

使命を感じる年になりそうです。
●現在、増田寛也元総務大臣を座長とし、加藤勝信厚生労働大臣を顧問に迎えた『所有者不明土地問題研究会』の一員として協議の輪に加わっています。現在も国内には九州と同等面積の所有者不明土地が存在し、このままだと2040年には北海道程度の大きさまで広がるという試算も出ています。公共事業一つとって

も、所有者を捜し当てるまで多くの時間と労力を必要とします。これから先、山林が荒れたり田畑が原野化したりする中で、万一災害が発生した土地の所有者が不明であれば対処ができなくなることが危惧されます。市民の皆さんの財産、生命を守るうえでも、ご自身の財産についてお正月にご家族でも確認していただければと思います。

●定住人口を増やすための特効薬はありません。日本全体の人口が減少しつつある中で、いかに高梁市に特色を持たせ、移住を考える人に魅力を感じてもらえるかが、今後の取り組みの中心になると思っています。JR伯備線沿線や有漢ICからの道路交通を中心として、移住定住の構想を練っています。まずは、備中川面駅から備中広瀬駅までの構想を取りまとめ、JRと協議していこうと考えています。単に住宅団地をつくるだけでなく、高梁市に住む皆さんの利便性の向上と安心を与えられるような事業展開が必要ではないかと考えます。いろいろとお知恵を貸してください。

近藤隆則



2
さい

かとう なお
加藤 成峰ちゃん
(鍛冶町)

平成27年12月1日生まれ
「☆ヤンちゃん成峰くんの
笑顔が大好き☆」
(応) 父・正大さん 母・陽子さん



2
さい

さかた けんしん
坂田 健心ちゃん
(落合町阿部)

平成27年12月2日生まれ
「野球大好き!神楽大好き!
元気いっぱいだね!」
(応) 父・翔平さん 母・梨紗さん



2
さい

いしい そら
石井 良空ちゃん
(津川町八川)

平成27年12月4日生まれ
「太陽 sun. sun. ♪
青き空 良き空」
(応) 父・良昇さん 母・麗子さん



5
さい

すやま ひろと
須山 博翔ちゃん
(津川町八川)

平成24年12月4日生まれ
「ニコニコ笑顔のやんちゃ
坊主。元気に大きくなれ!」
(応) 父・嘉三さん 母・有貴恵さん



4
さい

やまさき けい
山崎 慧ちゃん
(巨瀬町)

平成25年12月5日生まれ
「巨瀬町の皆さん、高梁保育園の
皆さん、いつもありがとう!」
(応) 父・太郎さん 母・千佳さん



6
さい

やたが いみなと
八田谷 湊ちゃん
(成羽町成羽)

平成23年12月7日生まれ
「とっても優しい湊が
みんな大好きだよ」
(応) 父・世史さん 母・富恵さん



2
さい

よねたに こうき
米谷 幸輝ちゃん
(落合町近似)

平成27年12月7日生まれ
「妹三人と、いつまでも
仲良くしてね!!」
(応) 父・幸一郎さん 母・智子さん



6
さい

さかもと はるか
坂本 遙香ちゃん
(川面町)

平成23年12月8日生まれ
「いっぱい笑って
いっぱい遊ぼうね」
(応) 父・健一さん 母・悠美さん



4
さい

さとう みずき
佐藤 瑞起ちゃん
(落合町阿部)

平成25年12月10日生まれ
「みずくん健康で
大きくなってね!」
(応) 父・剛さん 母・芽衣さん



1
さい

いづみ しょうた
泉 翔太ちゃん
(高倉町大瀬八長)

平成28年12月13日生まれ
「元気に大きくなあれ!」
大好きだよ♡
(応) 父・佳文さん 母・裕子さん



2
さい

よしおかりく
吉岡 莉玖ちゃん
(御前町)

平成27年12月14日生まれ
「莉玖くんの
笑顔大好きだよ!」
(応) 父・利泰さん 母・絵己さん



2
さい

みやけりく
三宅 玲輝ちゃん
(落合町阿部)

平成27年12月15日生まれ
「妹思いのりっくん。
すくすく大きくなあれ★」
(応) 父・真司さん 母・志保さん

すこやか
スマイル
お誕生日
おめでとう!



6
さい

たけだ ひろき
武田 拓基ちゃん
(落合町阿部)

平成23年12月18日生まれ
「いっぱい新しいことに
挑戦していこうね☆」
(応) 父・知久さん 母・智美さん



2
さい

いけだ めい
池田 芽生ちゃん
(成羽町星原)

平成27年12月18日生まれ
「もうすぐお姉ちゃん!
芽生だーいすき!!」
(応) 父・裕一さん 母・明和さん



6
さい

おりい しんたろう
折井 模汰朗ちゃん
(中原町)

平成23年12月19日生まれ
「もうすぐ一年生。
友達をたくさんつけてね」
(応) 父・健一さん 母・恵子さん



1
さい

むねもり えいきちろう
宗森 瑛吉郎ちゃん
(川面町)

平成28年12月21日生まれ
「瑛ちゃん、1歳おめでとう。
兄弟仲良くね」
(応) 父・佳伸さん 母・梨紗さん



3
さい

はやし とわ
林 永和ちゃん
(落合町阿部)

平成26年12月23日生まれ
「歌って踊るのが大好き
とっくん!愛してる☆」
(応) 父・健一さん 母・理楠さん



2
さい

まつだ ゆあ
松田 悠愛ちゃん
(落合町阿部)

平成27年12月25日生まれ
「おしゃべり大好き!
優しい子に育ててね!!」
(応) 父・好晃さん 母・由香里さん



3
さい

かわはら ここな
河原 心菜ちゃん
(原田南町)

平成26年12月28日生まれ
「食べるの大好きプーちゃん♡
おてんばもほどほどにね(笑)」
(応) 父・大勝さん 母・晴菜さん



6
さい

はた きい
畑 希優ちゃん
(落合町福地)

平成23年12月31日生まれ
「きいちゃんスマイルが
大好きだよー!」
(応) 姉・香由菜さん

送ってください

次号(1月号)分の締め切りは12月25日(月)必着です

①1月に1歳～6歳の誕生日を迎える市内在住のお子さんの写真は、お子さんの氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、応募者の氏名と続柄、電話番号、20字程度のコメントを明記して送付してください。市ホームページでも応募できます。応募いただいた内容は、広報たかはしのほか、市行政放送、市ホームページ、公式動画サイトで公開します。

②短歌・俳句・イラストなどは、自作の未発表のもので、漢字にはふりがなを付けてください。氏名(ふりがな)・年齢・住所・電話番号を明記して投稿してください。

※投稿多数の場合、すべてを掲載できないことがあります。また、表記を一部編集させていただくこともあります。

☎(送り先)〒716-8501〔住所不要〕広報たかはし「市民のページ」係 ☎(21)0210

✉ hisyo@city.takahashi.lg.jp



長寿のお祝い

はがしずえ 芳賀静恵さん
(備中町志藤用瀬)

100歳(大正6年生まれ)の誕生日を迎えられた芳賀さんを備中地域局長が訪問し、記念品や花束を贈って長寿を祝いました。市内で100歳以上の人は、11月30日現在で51人(男性7人、女性44人)です。

外国語補助教員(A L T)の紹介

アメリカのカリフォルニア州から来ました。3年前に初めて日本に来たときに8カ月滞在し、大学でも日本語を学んでいました。



スティーブ・ファムさん
(原田北町)

趣味は映画やゲーム、知らない場所を歩くことなどで、お寺や神社も好きです。高粱は紅葉がきれいで、すぐに好きになりました。

イタリア料理が好きですが、日本料理を作ることが出来るようになるのが目標です。分からないことだらけですが、よろしくお願ひします。町で会つたら「ステーキブン」と声をかけてください。

☎ 学校教育課
(21) 1508

俳句

雪げしき 全てをおおい 差別なし

川柳

子の夢がしぼんで開く孫の夢

人が去り空き家の庭にあわだち草

短歌

秋雨やセラピーの森ハイキング 神秘な出会い 樹幹流

編みものや生花教室共にした友は遠くへ帰らぬ人に

妹夫婦年老いて手塩にかけたピオネ今年は格別立派味もよい感謝のみ

植えしより二十年となる山茶花は空の青さに映えて咲くなり

栗の実のしきりに落つる故里は拾う人なき過疎となりたり

木枯らしに飛んで来たのか此のもみじ踏まれて道端霜を置き居り

七月の明るく光るオホーツク流水来る日の厳しさ描けず

霜月に朝の冷え込み冬支度山も色ずき夕陽輝き

新薬の青きをよりて来る年の平和祈りてなえるしめなわ

台風で野小屋壊され片づける北風吹いて寒さ身にしみる

仲秋の名月淡く冴え渡り詩心誘う宵のひととき

晩秋の 蒜山原でバット振り後で関金湯で楽しんで

晩秋の山里はらりはらりはらり木の葉舞ひ散るピアノシモかな

山々の紅葉きれい赤もみじの濃いあざやかさ見とれる老婆

大久保裕子さん(下谷町)

妹尾昌美さん(東町)

三浦数馬さん(成羽町中野)

池田利恵子さん(落合町阿部)

高田越代さん(宇治町)

川上艶子さん(津川町今津)

山本義慧さん(川上町仁賀)

小野はる恵さん(原田南町)

宮本宮吉さん(川上町七地)

一片遊子さん(成羽町成羽)

原田由きさん(高倉町飯部)

坂田昭夫さん(松原町大津寄)

小見山孝子さん(松山)

田中温子さん(成羽町下原)

熊本金太郎さん(中井町西方)

榎上秀雄さん(備中町西山)

赤木文子さん(備中町西山)

キラキラきらめく ⑰

亀川 ちひろさん

かめがわ ちひろ 26歳 落合町阿部

小さい頃からテレビ制作に携わりたいと思っていたちひろさんは、吉備ケーブルテレビ(株)で働いています。「取材に行ったときなど、『かめちゃん』と呼んでもらえることが嬉しいです」と話します。

学生時代からピアノと合唱に取り組み、今は市内の合唱サークルで活動しています。「音楽を通じてたくさんの思い出ができて幸せです。現在サークルのメンバーを募集中です」。

昔遊んだ場所など、風景が変わらない高梁が好きなちひろさん。休みの日は県内の神社や寺を巡っているようで、「落ち着く空間であり、心機一転できる場所なんです」とのこと。

目標を尋ねると、「将来に向けて料理ができるように頑張りたいです。そして、祖父母を見習って長生きができたらいいな」と笑顔で話してくれました。



児島虎次郎を偲ぶ絵画展

市内の小中学校から寄せられた児童生徒の作品から約200点を展示します。各学年から1点の「児島賞」など受賞作品を選び表彰します。

会場 成羽美術館 多目的展示室

会期 平成30年1月6日(土)～2月4日(日)まで

休館日 月曜日(ただし平成30年1月8日は開館し、翌日休館)

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料 本展のみ観覧の場合は無料(喫茶入口よりご入場ください)

問 成羽美術館 ☎(42)4455



すくすくすくすく

▼今年も残すところあと2週間となりました。師走とはまさに字の如く、12月の日々は過ぎ去るよう感じます。この時節になると、気持ち先走り落ち着かず、日ごろはすんなりできることも、上手くないかないことがあります。もしかすると少し集中力を欠いているように感じてきていますので、気を引き締めなければなりません。

▼先日、車のタイヤをスタッドレスタイヤに交換しました。皆さんご存じだとは思いますが、スタッドレスタイヤは雪道・凍結した道路を走るのに適したものです。高梁地域も、積雪・路面の凍結による事故の可能性も高くなりますので、スタッドレスタイヤへの交換をお勧めします。また、これからの季節はインフルエンザが猛威をふるう季節になります。予防接種に加え手洗いうがいをして、安全に、そして元気にこの冬を過ごしましょう。

▼広報紙を作成し始めて9カ月、多くの市民の方に協力していただき無事発行ができています。感謝の気持ちでいっぱいです。この気持ちを忘れずに、来年も市内各地へ取材に行き、そこで出会う皆さんの声を聞きながら、手に取り読んでもらえる広報紙を作ることができるよう励みたいと思っています。皆さん健康に気をつけて、よいお年をお迎えください。

(高岡裕希)

